様式第1号(第2条関係)

申請者控

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路占用 | 許可申請協議 | 書 | 新規 | 更新 | 変更 | 　 |
| 年　　月　　日　　　　加須市長　　　　様〒　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　担当者　　　　　　　　　　　　連絡先　　　　　　　　　　　　 |
| 　道路法 | 第32条第1項第32条第3項第35条 | の規定により | 許可を申請協議 | します。 |
| 占用の目的 | 　 |
| 占用場所 | 路線名 | 市道　　　　　　号線　　　　 | 車道　・　歩道　・　その他 |
| 場所 | 加須市 |
| 占用物件 | 名称 | 規模 | 数量 |
| 　 | 　 | 　 |
| 占用の期間 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 占用物件の構造 | 　 |
| 工事の時期 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 工事実施の方法 | 　 |
| 道路の復旧方法 | 　 | 添付書類 | 案内図、平面図、断面図(縦・横)構造図(適宜)、その他 |
| 記入要領 |
| 1 | 「許可　申請協議」 | 及び | 「第32条第1項　第32条第3項　第35条　　　」 | 並びに | 「許可を申請　協議」 | については、該当するものを○で |
| 囲むこと。 |
| 2 | 新規 | 更新 | 変更 | については、該当するものを○で囲み、提出年月日を記入すること。 |
| 3　申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地を、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属及び氏名を記載すること。4　変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを(　)書きすること。5　「占用の目的」欄には、占用物件を設置する理由を具体的に記載すること。6　「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番に渡る場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。7　「占用物件」欄には、占用物件の名称、規模(数量の内訳)及び数量を記載すること。8　「占用物件の構造」欄には、占用物件の材質等を記載すること。なお、図面に示す場合には、その旨を記載すること。9　「工事実施の方法」欄には、自己施行・請負施行の別を記載すること。なお、道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールド等の別を記載すること。10　「道路の復旧方法」欄には、道路の復旧が必要な場合に、現在の道路機能と同等に復旧する内容を記載すること。なお、図面に示す場合は、その旨を記載すること。11　「添付書類」欄には、道路占用の場所及び物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。12　各記入事項のうち、当該欄へ記載しきれない場合は、別紙に記載して本書に添付すること。※　更新許可申請の場合は、添付図書のうち、縦断図・横断図・構造図を省略することができる。※　本申請書は、3部複写になっているので、太枠内にボールペンで強く書くこと。※　添付書類は、各2部(交通規制がかかる場合は、保守図をつけて4部)提出すること。 |

交付用

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路占用 | 許可申請協議 | 書 | 新規 | 更新 | 変更 | 第　　　　　　　号年　　　月　　　日 |
| 年　　月　　日　　　　加須市長　　　　様〒　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　担当者　　　　　　　　　　　　連絡先　　　　　　　　　　　　 |
| 　道路法 | 第32条第1項第32条第3項第35条 | の規定により | 許可を申請協議 | します。 |
| 占用の目的 | 　 |
| 占用場所 | 路線名 | 市道　　　　　　号線　　　　 | 車道・歩道・その他 |
| 場所 | 加須市 |
| 占用物件 | 名称 | 規模 | 数量 |
| 　 | 　 | 　 |
| 占用の期間 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 占用物件の構造 | 　 |
| 工事の時期 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 工事実施の方法 | 　 |
| 道路の復旧方法 | 　 | 占用料 | ○初年度　　　円　　○減額　　○無料　年額　　　円　　○免除 |
| 　 | 納入期限 | 別途発行する納入通知書の指定期限 |
| 許可・回答条件1　舗装の掘削は、コンクリートカッターで丁寧に切り取って、他の舗装部分の浮き上がり亀裂等が生じないよう注意すること。2　現地を掘削し、市の標準組成を満たしていない場合は、市の標準組成で施工し、市の標準組成を超えて施工してある場合は、その組成に合わせること。3　道路の復旧は、影響部分50cmまで復旧すること。なお、工事完了後に不等沈下が生じたときは、占用者の責任において速やかに原形復旧すること。4　道路に関する工事のために占用物件の除去、移転又は改築の命令を受けた場合には、占用者の負担で義務を履行すること。5　工事中は保安に注意すること。なお、万一の事故等が発生した場合には、申請者又は施工者が一切の責任を負うこと。6　1日の掘削工程は、当日中に埋め戻し、確実に突き固めること。7　工事に起因した苦情及び第三者への損害は、占用者の責任において解決すること。8　工事に起因して既設工作物を汚損し、又は損傷したときは、占用者の負担で原形に復旧すること。9　占用物件の設置又は管理の瑕疵に起因して第三者に損害を与え、又は第三者と紛争を生じたときは、占用者の責任において解決すること。10　工事完了後は施工前、工事中及び竣工後の写真を提出の上、市の検査を受けること。 |
| 　　　　　年　　月　　日付けで | 申請協議 | のあった道路申請については、上記のとおり | 許可回答 | する。 |
| 加須市長　　　　印　　　 |

正本　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(表)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路占用 | 許可申請協議 | 書 | 新規 | 更新 | 変更 | 第　　　　　　　号年　　　月　　　日 |
| 年　　月　　日　　　　加須市長　　　　様〒　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　担当者　　　　　　　　　　　　連絡先　　　　　　　　　　　　 |
| 　道路法 | 第32条第1項第32条第3項第35条 | の規定により | 許可を申請協議 | します。 |
| 占用の目的 | 　 |
| 占用場所 | 路線名 | 市道　　　　　　号線　　　　 | 車道・歩道・その他 |
| 場所 | 加須市 |
| 占用物件 | 名称 | 規模 | 数量 |
| 　 | 　 | 　 |
| 占用の期間 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 占用物件の構造 | 　 |
| 工事の時期 | 　　許可日から年　　月　　日まで　　 | 工事実施の方法 | 　 |
| 道路の復旧方法 | 　 | 添付書類 | 案内図、平面図、断面図(縦・横)構造図(適宜)、その他 |
| 道路占用許可審査兼伺書 | 起案　　　　年　　月　　日 |
| 決裁　　　　年　　月　　日 |
| 決定 | ○条件付許可○不許可○返戻 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 合議 | 　 |
| 事務審査 | 　上記申請については、別紙のとおり道路法第32条第1項の規定により別紙許可条件を付して許可してよろしいか伺います。 |
| 警察協議第　　　　　号年　　月　　日 | ○占用料　初年度　　　　　　　円　　年額　　　　　　　円　　○減額　 　　(算定)○免除　 　○無料　 　 |

(裏)

許可・回答条件

1　舗装の掘削は、コンクリートカッターで丁寧に切り取って、他の舗装部分の浮き上がり亀裂等が生じないよう注意すること。

2　現地を掘削し、市の標準組成を満たしていない場合は、市の標準組成で施工し、市の標準組成を超えて施工してある場合は、その組成に合わせること。

3　道路の復旧は、影響部分50cmまで復旧すること。なお、工事完了後に不等沈下が生じたときは、占用者の責任において速やかに原形復旧すること。

4　道路に関する工事のために占用物件の除去、移転又は改築の命令を受けた場合には、占用者の負担で義務を履行すること。

5　工事中は保安に注意すること。なお、万一の事故等が発生した場合には、申請者又は施工者が一切の責任を負うこと。

6　1日の掘削工程は、当日中に埋め戻し、確実に突き固めること。

7　工事に起因した苦情及び第三者への損害は、占用者の責任において解決すること。

8　工事に起因して既設工作物を汚損し、又は損傷したときは、占用者の負担で原形に復旧すること。

9　占用物件の設置又は管理の瑕疵に起因して第三者に損害を与え、又は第三者と紛争を生じたときは、占用者の責任において解決すること。

10　工事完了後は施工前、工事中及び竣工後の写真を提出の上、市の検査を受けること。